



川越

川越市民憲章(抜粋)

- 1.郷土の伝統をたいせつにし、平和で文化の香りたかいまちにします。
- 2.自然を楽し、清潔な環境を保ち、美しいうるおいのあるまちにします。
- 3.さまりを守り、みんなで助けあう明るいまちにします。
- 4.働くことに生きがいと喜びを感じ、健康でしあわせなまちにします。
- 5.教養をふかめ、心ゆたかな市民として、活力にみちたまちにします。

S.63 10.10 No.704





西清掃センターの不燃物処理の工程

集められた不燃ごみは、まず爆発物などを取り除き

ごみ 最新事情

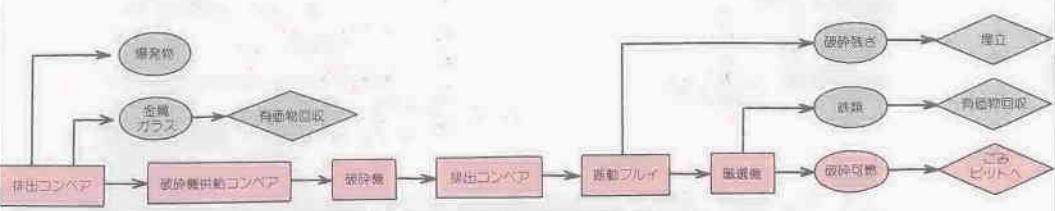
関根　円高の影響で古紙の回収が
にぶつっているようですが、できる
だけ集団回収などで出していただき
くなり、自家焼却が許される方は
可能な範囲でやっていただく、と
いうことしか言えませんね。



市民一人当たりのごみ量自体も上表のよう年に年々増えています。六十一、六十二年と急に増えています。
ここには炉が二つありますが、故障や点検修理のため、片方の炉は完全に一か月休ませておくのが設備の耐用年数を維持する上でも理想的です。しかし現実には、一炉だけが日常的になっています。片方の炉も半月分は一緒に稼動しているのです。

設立とともに良いんですね。

ごみ処理についてのお問い合わせは、環境整備第一課（☎内線241・2）へどうぞ。



特集・ごみの減量化を考える

市民生活に欠くことがで
きないごみ・し尿の処理施
設が、九月二十五日に公開
されました。都市生活を陰
で支える施設の処理方法な
どを理解していただく施設
公開にあわせ、可燃ごみと
不燃ごみの処理を行う西清
掃センターを主婦が訪問し、
ごみの最新事情をレポート
しました。

主婦レポート

西清掃センターのごみ処理を見学

丸山真子さん(川鶴自治会・衛生委員)
関根政夫係長(西清掃センター)

丸山 私は所沢から転居して、間もないのですが、今日はこちらを見学させていただきて、この問題に強くなろうと思います。

関根 いま一番の問題は、四割もの可燃ごみが不燃ごみに混ざって出されていること。これは、私たちのPR不足も原因していると思います。もう一つは、可燃ごみがごみ質の変化で、燃えやすくなってしまい、一つの問題を起こしています。

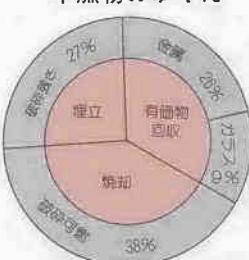
丸山 四割もの可燃ごみとは、どんなものですか。

関根 靴やプラスチック

として出されています
丸山 これは違うんで
すか。固いものは不燃
ごみと思つて います
関根 川越市の場合、
プラスチックや塩ビの
容器は、焼却炉内で処
理しています。硬くて
中型のものは、不燃ご
みで出していただき
碎機にかけてから、焼
却処分しています。可
燃ごみは袋のまま、ご
みピットに入れ、クレ



西清掃センターで処理する
不燃物のゆくえ



二炉だきが日常化しているので設備面で不安です
焼却天などりの埋め立て地の確保も今後の課題です
限度です そして作業員によるバ
製品が終工書と非常に埠えていま
する量を一害す一減らしていま

丸山 四割も混入した場合の弊害
は他になにがあるのですか。

一の爪がつかんで炉に移すのですが、中位の大きさのものが袋に入っていると爪にささってしまい作業が中断します。設備面の理由から同じ様な容器ですが大きさで分けて出していただきたいんですね。小型の容器などは、可燃ごみで出していくたまいで結構なんです。もつと大きい容器は、粗大ごみで出していくべきであります。

ごみの減量を地区ぐるみで』と、9月25日、大東地区では、ほとんどの自治会が参て、集団回収を実施。自治会と衛生委員会として、3tのビン類を回収。公衆衛生会大東支部長の岡島豊次さん（寿町一・）は、「大東地区は市内世帯の一割。テストになるはず。今後も、実施してゆき」と語っていました。



可燃ごみ

不燃ごみ

まちかどスイーフ

シリーズ⑯



笠幡

藤井 善男

小畔川スケッチ

笠幡、尾崎神社の丘の南を流れ

る小畔川。この川のほとりは四季を通じ私の一番好きなところです。ある朝散歩していると絵筆を持つてゐる人に会いました。田園風景を求めて遠くから写生に來た学生さんでした。

春はれんげ畑。緑の夏。秋は黄金の穂波が風に揺れる。そしてこの川辺のくぬぎ林が裸になると、雪を頂く富士山や秩父連山が間近に見えます。また捨て難い冬景色になります。

表通り

この“表通り・裏通り”は、みんなのページ。そして主役は、“あなた”です。身の周りに起きた楽しい話題、ユニークな企画や行事など、みなさんからの情報をお待ちしています。

宛先：川越市元町一-二-一

川越市役所秘書庁報課
表通り裏通り係

裏通り

▲ 17日午後2時過ぎに出発したイモ行列、3俵のイモ俵を載せた大八車が畠の間の道やまちなかを新河岸へ向かいます。

▶ 伊勢安に着いたのは、午後4時。店の主人に向かえられた一行は汗をふく間もなく、明朝の舟下りの準備を始めます。

新河岸川にかかる橋の上では、珍しいイベントに人だかりができ、手を振り、声を掛ける人の姿も。出発から途中休憩も入れ約三時間、志木のいろは橋でひとまず舟旅は終わり。東京までは一日ではとても無理なのです。

ここからイモ俵は、「川越舟運」「川越いも」の、のぼり旗を付けたトラックで目的地、浅草のイモ問屋へと向いました。

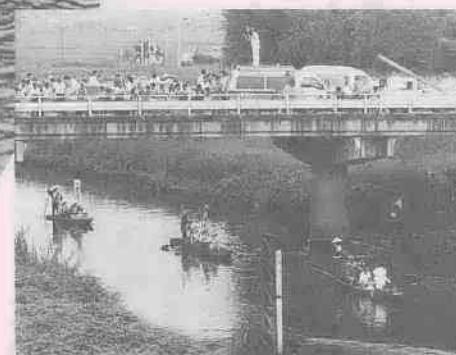
川越アート 舟運ルートを再現

川越イモが江戸・東京で、もつとも持てはやされたころ、イモは新河岸川の舟運で運ばれていました。

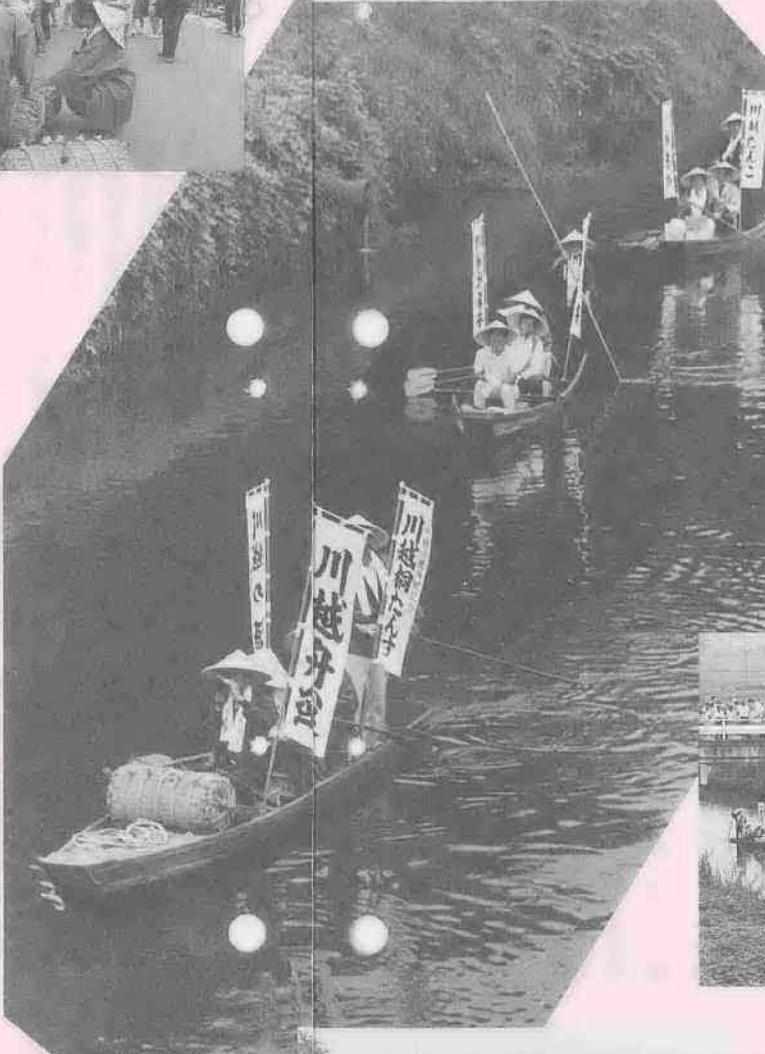
九月十七・十八日の両日行われた舟下りは、そんな川越イモの旅路を再現しようと企画されたもの。「川越イモ友好の会」のほか、高階の歴史を研究している「郷土高階愛好会」(会長=葛貴龍雄氏)と福原・高階の公民館が主催したイベントでした。

十七日は、中福のイモ農家・松崎新治さん宅から、「河岸街道」と呼ばれる道を、大八車にイモ俵を載せて、下新河岸の旧回船問屋、伊勢安まで運びました。

翌十八日は、いよいよ舟下り。舟は伊佐沼の釣り舟七艘を使用、船頭さんも舟の持主にお願いしました。砂中学校近くの扇橋で下した舟は、旭橋で、すげ笠・半天のいでたちにオールを持った参加者と、前日伊勢安に届けておいたイモ俵を載せ出発しました。



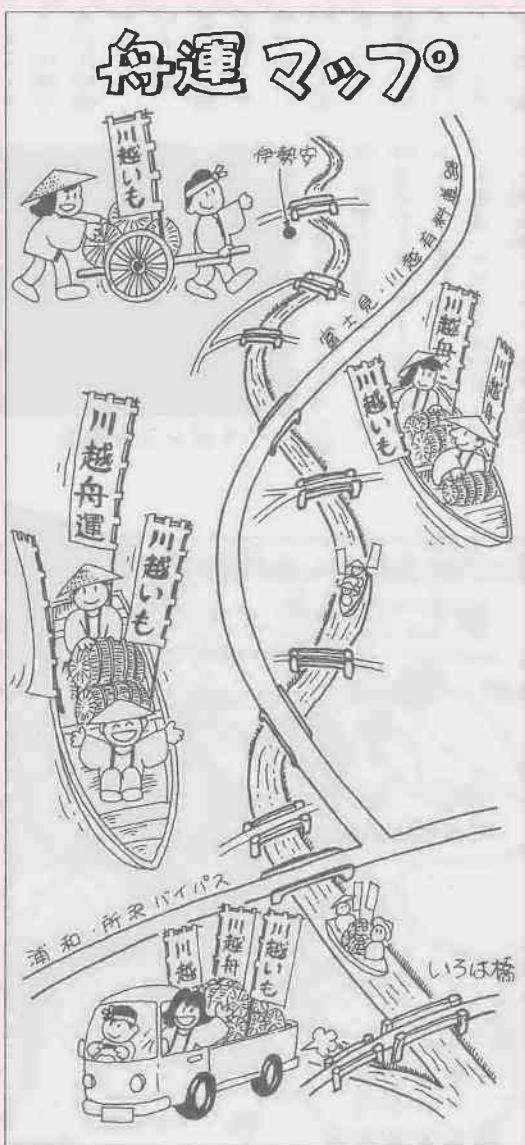
▲ カメラを持った人でごったがえす養老橋の下を舟は静かに下っていきます。午前8時30分ごろ。



▲ 川の上は、静か。見慣れぬ舟群に驚いて立てる水鳥の羽音と虫の声がするぐら。午前10時。志木市のいろは橋までもうすぐです。



◀ 帰り途、青木昆陽の墓のある目黒不動に立ち寄り、境内で川越イモをプレゼントしました。



入賞おめでとう

下水道・清掃・選挙啓発・統計・防災各コンクールの結果発表

市内の小・中学生から応募

していただいた、各コンクールの結果を発表します。

たくさんのご応募、ありがとうございました。

どうございまちた。(敬称略)

(応募一、二九八点)

下水道ポスター

特選:木村洋一(名細小三年)

水野 匠(新宿小四年) 白井雄一郎(中央小五年) 島崎健治泉

小六年) 星野陽子(川越小六年) 鈴木麻貴(新宿小六年)

新井美穂(第一中一年) 山田礼華(第一中二年) 河西 明(野田中三年)

金賞:高橋孝樹(泉小一年) 加藤正章(川越小一年) 金本直巳(福原小二年)

藤田俊哉(新宿小三年) 小野光規(月越小三年) 米沢孝浩(中央小三年) 関 鈴木しのぶ(名細小三年) 小野

年) 石野健夫(月越小四年) 幸田雅也(川越第一小四年) 野沢唯史(泉小五年) 広井 彩(川越小五年) 戸来和子(川越小五年)

吉田桂(泉小五年) 岩田智成(大東東小四年) 原田昌人(中央小二年) 吉田桂太(霞ヶ関東小四年) 佐藤悠子(霞ヶ関東小五年) 仙田晶子(川越西小一年) 洋祐(大東西小二年) 小野寺優佳(古谷小三年) 毛束なぎ(川越小四年) 出雲光一郎(高階小四年) 吉田桂

河西 明(野田中三年) 谷崎実乃里(仙波小四年) 吉田桂太(霞ヶ関東小六年) 杉山亞紀子(泉小四年) 石野健夫(月越小四年) 野沢唯史(新宿小六年) 杉山由紀子(野田中一年) 島村真理子(砂田中一年) 松尾律子(砂田中二年) 河西 明(野田中三年) 関根隆弘(松本栄) 稲多由希子(霞ヶ関東小六年) 杉山由紀子(野田中一年) 島村真理子(砂田中二年) 松尾律子(砂田中二年) 小倉大介(川越小四年) 入選:烟尾聰枝(川越第一小六年) 柳原亞紀子(川越小四年) 幸恵(川越小四年) 醍醐朋子(川越小五年) 戸来和子(川越小六年) 貴子(中央小一年) 中村はづき(月越小六年) 栗原由美(牛子小六年) 落合隼人(霞ヶ関西小六年)

金賞:阿久津学(霞ヶ関東小五年) 島村梨恵(川越小六年) 加藤祐司(月越小六年) 山本孝二(大東東小六年) 藤井淳太(大東東小六年) 明島 司(野田中一年) 大西史剛(霞ヶ関中二年) 佐藤陽子(霞ヶ関西中三年)

金賞:星野陽子(川越小六年) 柳 智子(大東西小六年) 加藤友桂(古谷小六年) 山本孝二(大東東小六年) 順(天東小六年) 藤井淳太(大東東小六年) 高橋

年) 加藤祐司(月越小六年) 山本孝二(大東東小六年) 高橋

年) 鈴木麻貴(新宿小六年) 新井美穂(第一中一年) 山田礼華(第一中二年) 河西 明(野田中三年)

金賞:高橋孝樹(泉小一年) 加藤正章(川越小一年) 金本直巳(福原小二年)

藤田俊哉(新宿小三年) 小野光規(月越小三年) 米沢孝浩(中央小三年) 関 鈴木しのぶ(名細小三年) 小野

年) 石野健夫(月越小四年) 幸田雅也(川越第一小四年) 野沢唯史(泉小五年) 広井 彩(川越小五年) 戸来和子(川越小五年)

吉田桂(泉小五年) 岩田智成(大東東小四年) 原田昌人(中央小二年) 吉田桂太(霞ヶ関東小四年) 佐藤悠子(霞ヶ関東小五年) 仙田晶子(川越西小一年) 洋祐(大東西小二年) 小野寺優佳(古谷小三年) 毛束なぎ(川越小四年) 出雲光一郎(高階小四年) 吉田桂

河西 明(野田中三年) 谷崎実乃里(仙波小四年) 吉田桂太(霞ヶ関東小六年) 杉山由紀子(野田中一年) 島村真理子(砂田中二年) 松尾律子(砂田中二年) 小倉大介(川越小四年) 入選:烟尾聰枝(川越第一小六年) 柳原亞紀子(川越小四年) 幸恵(川越小四年) 醍醐朋子(川越小五年) 戸来和子(川越小六年) 貴子(中央小一年) 中村はづき(月越小六年) 栗原由美(牛子小六年) 落合隼人(霞ヶ関西小六年)

金賞:阿久津学(霞ヶ関東小五年) 島村梨恵(川越小六年) 加藤祐司(月越小六年) 山本孝二(大東東小六年) 順(天東小六年) 藤井淳太(大東東小六年) 高橋

年) 加藤祐司(月越小六年) 山本孝二(大東東小六年) 高橋

年) 鈴木麻貴(新宿小六年) 新井美穂(第一中一年) 山田礼華(第一中二年) 河西 明(野田中三年)

金賞:高橋孝樹(泉小一年) 加藤正章(川越小一年) 金本直巳(福原小二年)

藤田俊哉(新宿小三年) 小野光規(月越小三年) 米沢孝浩(中央小三年) 関 鈴木しのぶ(名細小三年) 小野

年) 石野健夫(月越小四年) 幸田雅也(川越第一小四年) 野沢唯史(泉小五年) 広井 彩(川越小五年) 戸来和子(川越小五年)

吉田桂(泉小五年) 岩田智成(大東東小四年) 原田昌人(中央小二年) 吉田桂太(霞ヶ関東小四年) 佐藤悠子(霞ヶ関東小五年) 仙田晶子(川越西小一年) 洋祐(大東西小二年) 小野寺優佳(古谷小三年) 毛束なぎ(川越小四年) 出雲光一郎(高階小四年) 吉田桂

河西 明(野田中三年) 谷崎実乃里(仙波小四年) 吉田桂太(霞ヶ関東小六年) 杉山由紀子(野田中一年) 島村真理子(砂田中二年) 松尾律子(砂田中二年) 小倉大介(川越小四年) 入選:烟尾聰枝(川越第一小六年) 柳原亞紀子(川越小四年) 幸恵(川越小四年) 醍醐朋子(川越小五年) 戸来和子(川越小六年) 貴子(中央小一年) 中村はづき(月越小六年) 栗原由美(牛子小六年) 落合隼人(霞ヶ関西小六年)

金賞:阿久津学(霞ヶ関東小五年) 島村梨恵(川越小六年) 加藤祐司(月越小六年) 山本孝二(大東東小六年) 順(天東小六年) 藤井淳太(大東東小六年) 高橋

年) 加藤祐司(月越小六年) 山本孝二(大東東小六年) 高橋

年) 鈴木麻貴(新宿小六年) 新井美穂(第一中一年) 山田礼華(第一中二年) 河西 明(野田中三年)

金賞:高橋孝樹(泉小一年) 加藤正章(川越小一年) 金本直巳(福原小二年)

藤田俊哉(新宿小三年) 小野光規(月越小三年) 米沢孝浩(中央小三年) 関 鈴木しのぶ(名細小三年) 小野

年) 石野健夫(月越小四年) 幸田雅也(川越第一小四年) 野沢唯史(泉小五年) 広井 彩(川越小五年) 戸来和子(川越小五年)

吉田桂(泉小五年) 岩田智成(大東東小四年) 原田昌人(中央小二年) 吉田桂太(霞ヶ関東小四年) 佐藤悠子(霞ヶ関東小五年) 仙田晶子(川越西小一年) 洋祐(大東西小二年) 小野寺優佳(古谷小三年) 毛束なぎ(川越小四年) 出雲光一郎(高階小四年) 吉田桂

河西 明(野田中三年) 谷崎実乃里(仙波小四年) 吉田桂太(霞ヶ関東小六年) 杉山由紀子(野田中一年) 島村真理子(砂田中二年) 松尾律子(砂田中二年) 小倉大介(川越小四年) 入選:烟尾聰枝(川越第一小六年) 柳原亞紀子(川越小四年) 幸恵(川越小四年) 醍醐朋子(川越小五年) 戸来和子(川越小六年) 貴子(中央小一年) 中村はづき(月越小六年) 栗原由美(牛子小六年) 落合隼人(霞ヶ関西小六年)

金賞:阿久津学(霞ヶ関東小五年) 島村梨恵(川越小六年) 加藤祐司(月越小六年) 山本孝二(大東東小六年) 順(天東小六年) 藤井淳太(大東東小六年) 高橋

年) 加藤祐司(月越小六年) 山本孝二(大東東小六年) 高橋

年) 鈴木麻貴(新宿小六年) 新井美穂(第一中一年) 山田礼華(第一中二年) 河西 明(野田中三年)

金賞:高橋孝樹(泉小一年) 加藤正章(川越小一年) 金本直巳(福原小二年)

藤田俊哉(新宿小三年) 小野光規(月越小三年) 米沢孝浩(中央小三年) 関 鈴木しのぶ(名細小三年) 小野

年) 石野健夫(月越小四年) 幸田雅也(川越第一小四年) 野沢唯史(泉小五年) 広井 彩(川越小五年) 戸来和子(川越小五年)

吉田桂(泉小五年) 岩田智成(大東東小四年) 原田昌人(中央小二年) 吉田桂太(霞ヶ関東小四年) 佐藤悠子(霞ヶ関東小五年) 仙田晶子(川越西小一年) 洋祐(大東西小二年) 小野寺優佳(古谷小三年) 毛束なぎ(川越小四年) 出雲光一郎(高階小四年) 吉田桂

河西 明(野田中三年) 谷崎実乃里(仙波小四年) 吉田桂太(霞ヶ関東小六年) 杉山由紀子(野田中一年) 島村真理子(砂田中二年) 松尾律子(砂田中二年) 小倉大介(川越小四年) 入選:烟尾聰枝(川越第一小六年) 柳原亞紀子(川越小四年) 幸恵(川越小四年) 醍醐朋子(川越小五年) 戸来和子(川越小六年) 貴子(中央小一年) 中村はづき(月越小六年) 栗原由美(牛子小六年) 落合隼人(霞ヶ関西小六年)

今年も「県民手帳」を次のとおり販売します。

販売価格:▽大型(一四七〇×八五七〇) ॥四百五十円 ▽小型(一三九〇×七七〇) ॥三百円

※ご希望の方は、企画課統計係(内線4355-6)へ。

特選:小川昌俊(川越第一小一年) 年) 柏谷典義(大東西小四年)

年) 佐藤綾子(川越西小六年) 佐藤

年) 桐原真希(月越小五年) 中村大輔(大塚小六年) 新井美穂(第二

年) 奥富将史(大東西小四年) 圣(川越第一小二年) 石丸真由(川越小四年) 奥富将史(大東西小四年) 聖(川越第一小二年) 石丸真由(川越小四年)

年) 千葉真希(月越小五年) 星野陽子(川越小六年) 中村大輔(大塚小六年) 新井美穂(第二

年) 家入美絵(砂中二年) 三年) 千葉真希(月越小五年) 星野陽子(川越小六年) 中村大輔(大塚小六年) 新井美穂(第二

年) 原一成(松田拓也(月越小一年) 関根隆弘(松本栄) 矢島利明(芳野小六年) 西村明子(初雁中二年) 三年) 千葉真希(月越小五年) 星野陽子(川越小六年) 中村大輔(大塚小六年) 新井美穂(第二

年) 関根隆弘(松本栄) 矢島利明(芳野小六年) 西村明子(初雁中二年) 三年) 千葉真希(月越小五年) 星野陽子(川越小六年) 中村大輔(大塚小六年) 新井美穂(第二

年) 田村卓也(野田中二年) 三年) 千葉真希(月越小五年) 星野陽子(川越小六年) 中村大輔(大塚小六年) 新井美穂(第二

年) 佐藤綾子(川越西小六年) 佐藤

年) 桐原真希(月越小五年) 中村大輔(大塚小六年) 新井美穂(第二

情報

女性講座シリーズ3

子供と夫の健康管理

ミセスセミナー

を添えて同館へ（電話可）※託児あり。

保留地の公売案内

大井町亀久保特定土地区画整理事業の保留地を公売します。

公売地 入間郡大井町大字亀久保地内(上福岡駅から1.5km) 98~207m² (5区画)公売価額 約3,409万円~約6,152万円 (273,300円/m²~347,900円/m²)

公売方法 公開抽選 抽選日…11月6日(日)

申込 10月29日(土)~11月4日(金)、直接組合へ (現地案内 10月29日(土)~31日(月))
問合先 大井町亀久保特定土地区画整理事業組合(大井町大字亀久保1111-1 ☎(66)1111)

婦人児童課

●臨時保母募集

内線294

勤務場所:古谷保育園(古谷上四
期間:12月初旬~来年1月15日
仕事内容:郵便物の区分・配達
対象:主婦(五十歳まで)
学生・高校生
申込・問合先:川

募集

●吟詠のつどい

大井町亀久保特定土地区画整理事業の保留地を公売します。
申込:10月17日(月)までに同館へ
募集。

●年末・年始の郵便アルバイト

勤務場所:古谷保育園(古谷上四

期間:12月初旬~来年1月15日
仕事内容:郵便物の区分・配達
対象:主婦(五十歳まで)
学生・高校生
申込・問合先:川

第17回 川越市民ロードレース大会

期日 11月13日(日)、小雨決行
受付場 午前8時30分~9時
申込 10月25日(火)までに保険料100円
問合先 保健体育課 ☎内線315-6

部門	ゼッケン	距離
小学生	5・6年男子	小(黒)
	5・6年女子	小(赤)
中学生	男子	中(黒)
	女子	中(赤)
青年男子(16~29歳)	青(黒)	
成年男子(30~44歳)	成(黒)	
壮年男子(45歳以上)	壮(黒)	
一般女子A(16~22歳)	一女A(赤)	
一般女子B(23歳以上)	一女B(赤)	

ゼッケン(縦17cm×横25cm)は各自で用意。
男子は黒文字、女子は赤文字で太く書き、
胸部に着用してください。
※ゼッケンが無い場合は出場できません。

法人立おおぞら保育園

勤務:11月1日(火)から、午前8時30分~午後5時(土曜日は午後零時30分まで) 資格・定員

までの方・一人申込・問合:履歴書を持参のうえ直接同園(南大塚二丁目五五ー)へ

書に写真を貼り、同課へ

こどもたち



子育て電話相談室によせられた
ケースから――今回ばかりだ編。

はいはいなど体の発達についてご
紹介しましょう。

九か月の男の子ですが、う
つぶせを嫌がり、はいはいを
するのが遅いので心配です。

A. 一般的には、お腹
をつけて泳ぐ格好を
し、次に、腕で体を支え
て後ずさりをしてから、

四つんばいに変化しま
すが、育ち方には個人差
があり、子どもにより様
々です。

あえて原因があるとし
たら、ラックなどで、樂
な姿勢を覚えたり、太り
過ぎや着せ過ぎなどで、
動きを防げられているか
らかもしれません。

おさんを腹ばいにし、まわり
におもちゃを置いたり、足の裏を
交互に押してやるなど、適當な刺
激を与えてあげるのも発達を促す
方法の一つです。お母さんが一緒
に向かい合って楽しく遊ぶ時間を
持つてあげてください。

体の発達は、早いことがよいの
ではなく、一つ一つの段階をしつ
つてください。

Q. 一般的には、お腹
をつけて泳ぐ格好を
し、次に、腕で体を支え
て後ずさりをしてから、
四つんばいに変化しま
すが、育ち方には個人差
があり、子どもにより様
々です。

A. あえて原因があるとし
たら、ラックなどで、樂
な姿勢を覚えたり、太り
過ぎや着せ過ぎなどで、
動きを防げられているか
らかもしれません。

おさんを腹ばいにし、まわり
におもちゃを置いたり、足の裏を
交互に押してやるなど、適當な刺
激を与えてあげるのも発達を促す
方法の一つです。お母さんが一緒
に向かい合って楽しく遊ぶ時間を
持つてあげてください。

体の発達は、早いことがよいの
ではなく、一つ一つの段階をしつ
つてください。

Q. 一般的には、お腹
をつけて泳ぐ格好を
し、次に、腕で体を支え
て後ずさりをしてから、
四つんばいに変化しま
すが、育ち方には個人差
があり、子どもにより様
々です。

A. あえて原因があるとし
たら、ラックなどで、樂
な姿勢を覚えたり、太り
過ぎや着せ過ぎなどで、
動きを防げられているか
らかもしれません。

こちら子育て電話相談室

——からだ編——

かり経験させることが大切です。
他のお子さんと比較しないで、あ
せらず見てあげましょう。

一歳四か月の男の子です。
一か月前から五、六歩歩き出
しましたが、なかなか歩数が増え
ませんが…。

A. 心配はありません。
徐々に歩き出すと思
います。この時期のお子
さんは、まだ歩くよ
りはいはいの方が得意な
のです。すぐ歩き始める
より、むしろたくさんは
いはいしたお子さんの方
が、手や足の筋力がつき、
将来しっかりと歩けるよう
になるものです。

昼間は、おむつをはず
してパンツにし、動きや
すぐしてあげてください。
最近、夜寝てから、おしり
をかゆがります。虫さされの
跡や湿疹もありません。

A. 考えられます。一度医師に相
談してみてください。

俳 句



藤間 南俳句会

児に語るいちじく実のこと

麻生 秀子

大野 好子

仲秋や包丁研ぎの声すなり

南保 芙美子

この水もやはては海へ曼珠沙華

井の中に明るきのある九月かな
池田 チセ子

路 俳 句 会

新井 南一

夏の柵塗る健康な木の立つて

岸町三 沼本やすし

桑の実の熟さんとする枝じかに

岸町三 沼本やすし

ひなげしのほろつと風の中にいる

元町二 神田 春子

おやすみとおつむなでたら蚊の羽

盛付の器の渋き子規忌かな
保坂 嘉子

小豆干すそばにひろげるおままで

メーデースローガン遅れて叫ぶだ

が揃ふ

小仙波町一 松橋ゆたか

くちなし咲く鎧びゆくものを身の

うち

岸町一 宮寺 芙蓉

音

岸町一 野口 紫苑

ひなげしのほろつと風の中にいる

元町二 神田 春子

おやすみとおつむなでたら蚊の羽

砂 加藤 信代

神明町 児山 正明

川越の伝説

(19) (喜多町)



寺がありましたが、

喜多町というと

ころに広濟寺と

いいます古いお

寺がありますが、

寺がありましたが、

天狗に天

大火事となり人

もひろがり、

火が大き

な羽うちわをもつてあらわれまし

て、バッサバッサとあおぎ、風向

きを考え火の手を町の外へ出し

ました。

その中

でもひときわ高い杉の老木があり

ました。そこには天狗が住んでお

りまして、いつも町を見まつて

ました。その中

でもひときわ高い杉の老木があり

ました。そこには天狗が住んでお

りまして、いつも町を見まつて

ました。

その中

でもひときわ高い杉の老木があり

ました。そこには天狗が住んでお

りまして、いつも町を見まつて

ました。

その中

でもひときわ高い杉の老木があり

ました。そこには天狗が住んでお

りまして、いつも町を見まつて

ました。

その中

でもひときわ高い杉の老木があり

ました。そこには天狗が住んでお

りまして、いつも町を見まつて

ました。

むかしのおはなしです。川越の
町なみがまだ蔵づくりではなかつ
た頃のことです。ちょっと火が出
ますと軒なみに

いたそうです。
ある日のこと火の手がパッとあ
がり、あわや大火になろうとした
時です。

火災からまもつたということです。
それからも町で火事がおこると、

必ず広濟寺の

天狗さまがあ

られて防いで

くれるのだそうです。

(市教育委員会社会教育課刊行)
(「川越の伝説」から引用)

毎週火曜日 PM 5:30~ 5:40 38ch
PM 10:00~ 10:10

編 集 日 記

10 / 16 (日) 午後三時から三十分

間、テレビ埼玉で「新河岸川

のう・きょう・あす」を放映。

昨年

の全国広報コンクールで特選に

入選した「わが街川越」です。

市民

グループの浄化活動とそれに呼応

する行政の動きなどを紹介する特

別番組です。ぜひご覧ください。

わが街
川越

これから放送予定

一部変更になる場合もあります。